

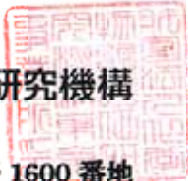


試験報告書

平成 21 年 5 月 15 日

No.142-09-A-0348

財団法人 化学物質評価研究機構
 東京事業所
 埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野 1600 番地
 TEL 0480-37-2601 FAX 0480-37-2521



1. 依頼者 有限会社利幸商事 殿
2. 受付日 平成 21 年 5 月 11 日
3. 試料 13A(青), 15A(青), 20A(青) 計 3 点

4. 試験結果

耐圧試験 (ヒートサイクル試験処理後)

使用液体: 濃度 37% 不凍液 (貴社提供品)

外観変化 (液漏れの有無)

試料	測定箇所	
	右側*	左側*
13A(青)	異常なし	異常なし
15A(青)	異常なし	異常なし
20A(青)	異常なし	異常なし

*左右のジョイントは、ホースの印字部分を正面に設置した際の左右と合わせた。

寸法変化率 (%)

試料	測定箇所	
	右側*	左側*
13A(青)	±1%以内	±1%以内
15A(青)	±1%以内	±1%以内
20A(青)	±1%以内	±1%以内

*左右の止め具は、ホースの印字部分を正面に設置した際の左右と合わせた。

次頁に続く

この試験報告書を転載するときは、事前に本機構の承認を受けてください。



5. 試験方法

- 1) 各試料（貴社提供品）を $23 \pm 2^\circ\text{C}$ 、 $50 \pm 5\% \text{RH}$ 中にて 24 時間静置した。
- 2) 下記に示す処理条件にてヒートサイクル処理を行った。温度変化に要する時間は 1 時間に設定した。
処理条件： $\{95^\circ\text{C}(2 \text{ 時間}) \leftrightarrow 15^\circ\text{C}(2 \text{ 時間})\}$ 10 サイクル
- 3) 処理後のサンプルを写真 1 に示す治具に繋ぎ、1.0(MPa)まで加圧し、その圧力で 1 分間保持した。
- 4) 試料の外観観察（液漏れの有無）を行った。
- 5) また、加圧前後で止め具（写真 2 参照）の寸法を測定し、以下の式より寸法の変化率を求めた。

$$\text{寸法変化率(\%)} = \frac{\text{加圧前(mm)} - \text{加圧後(mm)}}{\text{加圧前(mm)}} \times 100$$



写真 1 耐水圧試験状況



写真 2 止め具拡大

6. 備考

室温： 23°C

以上

(受付No.142-09-1-0174)